

令和 8 年度

経営体育成基盤整備事業

大 楠 向 小 羽 戸 揚 水 機 場 揚 水 機 購 入 据 付 工 事

夷隅農業事務所

大楠向小羽戸揚水機場揚水機購入据付工事 設計書

工事内容

水中ポンプ

N= 1.0 基

工 事 価 格 金 円也

消費税相当額 金 円也

請負工事費 金 円也

令和 8 年 度

経営体育成基盤整備事業
大楠地区

特 別 仕 様 書

事業名	経営体育成基盤整備事業
地区名	大楠地区
工事名	大楠向小羽戸揚水機場揚水機購入据付工事

特 別 仕 様 書

第1章 一般事項

(1) 総則

本工事の施工に当たっては千葉県農林水産部耕地課制定「土木工事共通仕様書」及び「施設機械工事等共通仕様書」に基づいて実施する。同仕様書に対する特記及び追加事項はこの特別仕様書によるものとする。

(2) 工事内容

1) 目的

この工事は、経営体育成基盤整備事業大楠地区の事業計画に基づき、揚水機の新設を行うものである。

2) 工事場所

勝浦市大楠地先

3) 工事概要

本工事の概要は、下表のとおりである。

水中ポンプ $N = 1$ 基

4) 関連工事

本工事は、ポンプ設備の購入及び据付工事である。

吸水槽については令和8年度発注予定である大楠向小羽戸揚水機場及び区画整理工事にて施工する。

上記工事において施工するパイプラインに本工事の配管を接続する。

5) 施工時期

本工事のポンプを設置する吸水槽の完成後に現場での据付作業を行う。

(3) 工事工期

令和9年2月26日（金）限り

第2章 提出図書

(1) 承諾図書

受注者は、契約後直ちに諸基準により設計し、承諾図書2部を提出し、承諾を受けた後に製作を開始するものとする。

なお、承諾図書の内容は下記及び共通仕様書によるものとするが、疑義が生じた場合は監督職員と協議するものとする。

- ①製作仕様書
- ②ポンプ予想性能曲線図
- ③機器据付配置図・基礎図
- ④主要機器構造図
- ⑤主要機器配置図

- ⑥小配管系統図
- ⑦単線結線図
- ⑧電気関係機器外形図・盤面構成図
- ⑨工程表
- ⑩施工計画書
- ⑪その他発注者が必要と認めた図書等

(2) 完成図書

受注者は、工事完了後、速やかに完成図書を3部提出するものとする。

なお、完成図書の内容は下記及び共通仕様書によるものとするが、疑義が生じた場合は監督職員と協議するものとする。

- ①製作仕様書
- ②ポンプ予想性能曲線図
- ③機器据付配置図・基礎図
- ④主要機器構造図
- ⑤主要機器配置図
- ⑥小配管系統図
- ⑦単線結線図
- ⑧電気関係機器外形図・盤面構成図
- ⑨検査成績書
- ⑩操作系統及び運転要領説明図
- ⑪操作取扱説明書

(3) その他図書

他機関への申請届出及び検査等の必要書類については、受注者が代行する。

第3章 ポンプ設備

(1) 主ポンプ

1) 概要

本機は、水田かんがい用のポンプであり、運転に際しては運転範囲において、原動機の過負荷を生じることなく、また振動・騒音・キャビテーションの発生を防止し、長時間の連続運転に十分に耐えるものとする。

2) 仕様

- | | |
|------|-------------------------|
| ①型 式 | 水中ポンプ(着脱式) |
| ②口 径 | φ150 (※1) |
| ③電動機 | 22kw (※2) |
| ④吐出量 | 1.52m ³ /min |
| ⑤全揚程 | 30m |

※1,2: ポンプ口径及び電動機出力は、吐出水量及び全揚程から定まることからポンプ固有の性能により、表記と異なる場合がある。

3) 材質

- ①ケーシング：FC200 相当以上
- ②インペラ：FC200 相当以上
- ③主 軸：主軸 SUS403 又は 420J1、J2 相当以上

4) 構造

- ①ポンプは、振動や騒音が少なく円滑に運転できるとともに、堅牢で耐久性に富み、維持管理が容易で機能が十分発揮できるものとする。
- ②ポンプの運転は、始動時締切運転が可能であること。

5) 付属品

- ①満水検知器 1 式
- ②その他必要なもの 1 式

6) 予備品

- ①その他必要なもの 1 式

(2) バルブ類

1) 概要

主ポンプにはポンプの性能・用途に応じて、手動仕切弁、逆止弁を設けるものとする。

2) 材質

共通仕様書によるものとする。

3) 構造

堅牢で耐久性に富み、維持管理が容易で機能が十分に発揮できるものとする。

(3) 主配管

- 1) 主配管に使用する管材は、S G P 管とし、疑義が生じた場合は監督職員と協議するものとする。
- 2) 各管は、原則としてフランジ継手により接続する。

第 6 章 電気設備

(1) ポンプ制御盤

1) 概要

本設備は、ポンプを円滑に操作できる内容とし、盤内主回路機器は J E M 規格品を使用するものとする。

2) 仕様

- ①型 式 屋外閉鎖自立型、前面扉付
- ②面 数 1 面 その他必要なもの 1 式
- ③用 途 揚水ポンプ操作制御用
- ④材 質 SUS、2.0t

3) 付属装置

- ① ポンプ稼働中にポンプの稼働を周囲に知らせ、確認できる装置を設けるものとする。
- ② ポンプ運転中、各機器に異常が生じた場合は、それを検知し、状況に応じて警報停止の動作を行わせる保護装置を設けるものとする。
- ③ 表示する項目は、「ポンプ故障」、「水位低下」とする。

4) 予備品

ランプ、リレー、タイマー、ヒューズ等必要なもの。

(2) 引込計器箱

1) 仕様

- | | |
|-------|--------------------|
| ①型 式 | 屋外閉鎖壁掛装柱型 |
| ②面 数 | 1 面 |
| ③材 質 | SUS304 製、1.5t |
| ④内蔵機器 | 避雷器、開閉器、接地端子台等、その他 |

(3) 投込式水位計

1) 仕様

- | | |
|------|------------|
| ①型 式 | 電極式（防波管保護） |
|------|------------|

(4) 施工材料

本工事に使用する材料は、各規格の検定合格品とする。

1) 仕様

- | | |
|--------|----------------------------|
| ①金属電線管 | 屋外露出部分に敷設する電線管は溶解亜鉛メッキとする。 |
| ②支持金具類 | 屋外に使用するアンカー類は SUS304 とする。 |

第7章 据付工事

(1) 概要

本仕様書、設計書及び図面に記載されている機器一切の据付工事を行い、試運転調整まで施工するものとし、各機器の据付に当たっては、現場の状況を把握し、入念に施工するものとする。

(2) 機械設備

- 1) 据付は、熟練された技術員により芯線、水平、垂直及び運転時の異常振動、異常音のないように施工するものとする。
- 2) 補助機器、電気設備の設置については、監督職員と十分打合せを行うものとする。
- 3) 基礎ボルトの本締めは、コンクリートの硬化に必要な期間を経過した後に行うものとする。
- 4) 機器基礎等に使用するコンクリートはレディミクスコンクリート（JIS A 5308 適合品）とし、十分な強度となるよう配合するものとする。
- 5) 各機器の基礎台等は、配合比 1 : 3 の仕上モルタル、あるいはこれと同等品以上のものを使用して仕上げるものとする。

(3) 主配管

- 1) 据付は、熟練された技術員により各作業を指導させるものとする。
- 2) 管材の搬入、据付に際しては管体に損傷を与えないように十分注意するものとする。
- 3) 主配管の接続は、良質のパッキンを使用して均等確実にボルト締めを行うものとする。

(4) 電気設備

- 1) 配線工事は、発注者の承認を受けた後、経済産業省及び東京電力の規定に基づき施工するものとする。
- 2) 各配線は確実に施工するものとする。
- 3) 接地工事は確実に施工するものとする。

(5) 主要使用材料

本据付に使用する材料は、一流メーカー品で各機器の検定合格品とする。

(6) 施工管理

千葉県制定「工事施工管理基準（農業農村整備事業）」によるものとする。

(7) 安全管理

受注者は、常に工事の安全に留意して現場管理を行い、災害の防止に努めるとともに、下記に留意して施工するものとする。

- 1) 労働安全衛生法など安全に関する諸法令を厳守し、安全衛生に対して十分な対策を講ずること。
- 2) 工事現場及びその周辺にある地上及び地下の既設構造物に対して支障を及ぼさないよう適切な対策を講ずること。
- 3) 豪雨・出水などの天災に対しては、平素から気象情報等について注意を払い、常に対処できるようにすること。
- 4) 工事現場に工事関係者以外の立入りを禁止する必要がある場合は、板囲い、ロープ等により囲うとともに、立入禁止等の表示をすること。
- 5) 一般通行人に分かりやすい場所に、工事名・期間・事業主体・工事受注者名・連絡先及び現場責任者氏名を記載した表示板を設置すること。
- 6) 人身事故、第三者に損傷を与えた場合、又は施工に影響を及ぼす事故が発生した場合は、遅滞なくその状況を監督職員に報告するとともに関係機関への届け出等の必要な処置を講ずること。

第8章 塗 装

塗装は、原則として工場試運転と工場立会検査（未実施の場合もある）の終了後に行うものとし、防錆、清掃に注意し入念に行うものとする。

1) 吸込・吐出管

内面：エポキシ樹脂系 140 μ 以上

外面：吸込管の吸水槽没水部はエポキシ樹脂系 140 μ 以上

2) 主ポンプ、バルブ、電動機、補助機械類、小配管他

汎用品につきメーカー標準

3) 塗装色については、色見本提出の上、監督職員の指示によるものとする。

第9章 検査

(1) 性能検査

ポンプ設備の主要機器は、性能・機能等について検査を行い、記録を保管するものとする。

(2) 据付検査

ポンプ設備の主要機器は、据付検査を行い、記録を保管するものとする。

(3) 竣工検査

据付が完了した時、発注者立会いの下に、その指示に従い現場において試験及び試運転を行わなければならない。

第10章 工事用電力

この工事に使用する電力設備及び電気料金は、受注者の負担とする。

第11章 荷造運搬

荷造運搬の一切は受注者で行い、運搬の際、機器等に損傷を与えないようにするものとし、運搬中に機器が損傷した場合は、受注者の責任において処理しなければならない。

第12章 電子納品

- 1 本工事は電子納品対象工事とする。電子納品とは、調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子データで納品することをいう。ここでいう電子データとは、「工事完成図書の電子納品要領（案）：（以下、「要領」という。）」に示されたファイルフォーマットに基づいて作成されたものを指す。
- 2 工事完成図書は、「要領」に基づいて作成した電子データを電子媒体（CD-R）で、2部を提出する。「要領」で特に記載の無い項目については、原則として電子データを提出する義務はないが、「要領」の解釈に疑義がある場合は 監督職員と協議の上、決定するものとする。
なお、電子納品の運用に当たっては、「電子納品運用ガイドライン（案）」を参考にするものとする。
- 3 工事完成図書の提出の際には、電子納品チェックシステムによるチェックを行い、エラーが無いことを確認した後、ウイルス対策を実施した上で提出すること。

第13章 法定外の労災保険に付保

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

第14章 週休2日制適用工事【現場閉所による週休2日工事】

- 1 本工事は、週休2日制適用工事である。
- 2 受注者は、現場閉所による週休2日工事として取り組むこと。なお、予定価格には月単位の週休2日達成相当の経費を補正している。
- 3 受注者が週休2日交替制工事を希望するときは、受発注者間で協議し週休2日交替制工事に変更することができる。
- 4 受注者が、工事着手前に週単位の週休2日の取組を希望し、なおかつ対象期間内での週単位

の週休2日相当を達成した場合は、経費に補正係数を乗じ変更するものとする。

- 5 週休2日制の実施にあたっては、「千葉県農業農村整備事業における週休2日制適用工事試行要領（令和7年10月版）」に基づき行うこと。

第15章 千葉県建設キャリアアップシステム活用工事

- 1 本工事は、千葉県建設キャリアアップシステム活用工事の対象工事とする。
- 2 受注者は、工事の締結後、工事着手前にCCUS活用の希望の有無について、監督職員と協議すること。
- 3 工事の実施にあたっては、「千葉県建設キャリアアップシステム活用工事試行要領」に基づき行うこと。

第16章 情報共有システムの活用について

- 1 本工事は、情報共有システムの対象工事である。ただし、活用による生産性向上が見込まれないなどと判断される場合は、受発注者間の協議により、実施の有無を決定することとする。
- 2 実施に当たっては「千葉県農業農村整備事業情報共有システム実施要領」に基づくものとする。

第17章 遠隔臨場

- 1 本工事について遠隔臨場の試行を希望する場合は、発注者と協議し、試行可能と回答が得られた場合は「遠隔臨場試行工事(発注者指定型)」とすることができる。
- 2 建設現場の遠隔臨場に関する試行工事「建設現場の遠隔臨場に関する試行工事(以下、「本試行工事」という。)」は、受注者における「段階確認に伴う手待ち時間の削減や確認書類の簡素化」や発注者(監督員)における「現場臨場の削減による効率的な時間の活用」等を目指し、動画撮影用のカメラ(ウェアラブルカメラ等)とWeb会議システム等を使用して「段階確認」、「材料確認」と「立会」の遠隔臨場を行うものである。なお、本試行工事は「千葉県農業農村整備事業における建設現場の遠隔臨場に関する試行要領」の内容に従い実施する。

3 試行内容

(1) 段階確認・材料確認、立会での確認

- ①受注者が動画撮影用のカメラ(ウェアラブルカメラ等)により撮影した映像と音声をスマートフォン向けのTV電話やWeb会議システムを利用しながら確認するものである。試行内容については、受注者との協議により実施するものとする。
- ②確認実施者が現場技術員の場合は、現場技術員は使用するPCにて遠隔臨場の映像(実施状況)を画面キャプチャ等で記録し、情報共有システム(ASP)等に登録して保存する。(従来の立会資料の管理同様とする。)
- ③ウェアラブルカメラとは、ヘルメットや体に装着や着用可能(ウェアラブル; Wearable)なデジタルカメラの総称であり使用製品を限定するものではない。一般的なAndroidやiPhone等のモバイル端末を使用することも可能である。なお、ウェアラブルカメラ等の使用は、「段階確認」、「材料確認」と「立会」だけでなく、現場不一致、事故などの報告時等でも活用効果が期待されることから、受注者の創意工夫等、自発的に実施する行為を妨げるものではない。

(2) 機器の準備

本試行工事に要する動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）や Web 会議システム等は受注者が手配、設置するものとし、発注者側にて準備している動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）や既に使用している Web 会議システム等を含め詳細については、監督職員と協議し決定するものとする。

(3) 効果の検証

本試行工事を通じた効果の検証及び課題の抽出に関するアンケート調査に協力するものとする。詳細は、監督職員の指示による。

第 18 章 その他

この特別仕様書に定めない事項又は、この工事の施工に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

現地にて発生した撤去品等については、監督職員の指示によるものとする。

令和 8 年 度

経営体育成基盤整備事業
大楠地区

数 量 総 括 表

事業名	経営体育成基盤整備事業
地区名	大楠地区
工事名	大楠向小羽戸揚水機場揚水機購入据付工事

数 量 総 括 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
直接製作費				
1. 用排水機製作工				
(1)標準用排水機工				
水中ポンプ	φ 150, 22kW, 着脱式	基	1. 000	
(2)主配管工				
両フランジ短管	SGP 150A×3000L	本	1. 000	
両フランジ短管	SGP 150A×1280L	本	1. 000	
両フランジ短管	SGP 150A×235L	本	1. 000	
両フランジ短管	SGP 150A×2115L	本	1. 000	
両フランジ短管	SGP 150A×750L	本	1. 000	
両フランジ短管	SGP 150A×715L	本	1. 000	
両フランジエルボ	SGP 150A×90° ×235L	本	3. 000	
両フランジエルボ	SGP 150A×90° ×470L	本	2. 000	
両フランジT字管	SGP 150A×75A×1160L	本	1. 000	
両フランジ付伸縮可とう管	SGP, ゴム 150A×500L, 100mm偏心	本	1. 000	
両フランジ付逆止弁	スイング式(無送水接点付), φ 150, 400L	基	1. 000	
両フランジ付仕切弁	手動, 外ねじ式, φ 150, 280L	基	1. 000	
(3)その他				
投込式水位計		本	1. 000	
引込開閉器盤		基	1. 000	
制御盤		基	1. 000	
直接工事費				
1. 輸送費				
(1)輸送費				

数 量 総 括 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
輸送費（用排水機）		式	1.000	
輸送費（用排水機）	用排水ポンプ設備, 1.52〔各単位〕, 58.5km, , , , , 水中ポンプ（φ400未満）, ,	式	1.000	
2. 用排水機据付工				
（1）標準用排水機据付工				
標準用排水機据付工		式	1.000	
用排水ポンプ据付工	水中ポンプ, , , 水中ポンプ（固定・着脱）, 1.20超～1.80以下（1.25～2.00）m ³ /min, , 16.86, 0箇所, 電動機, 無給水（標準）, 1台, 1,	台	1.000	
据付間接費	用排水ポンプ設備, 140%,	式	1.000	
据付材料費	用排水ポンプ設備, 電動機駆動, 立軸渦巻（斜流）, 水中, 低圧受電, SGP管, ,	式	1.000	
補助材料費（据付）	用排水ポンプ設備, 2%,	式	1.000	
標準用排水機据付工（直接経費）		式	1.000	
電気溶接機〔ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排 対2次〕	, 最大溶接電流200A, 運転1日当たり算出, 機械損料+燃料, 軽油, 交替制補正対象外	日	2.200	
トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕	トラッククレーン（油圧伸縮ジブ型）, 4.9ton吊り, あり	日	0.700	
雑器具損料		式	1.000	
空気圧縮機〔可搬式・モーター駆動〕	空気圧縮機（可搬式モータ掛）, 2.2m ³ /min, あり	日	0.200	
発動発電機〔D駆動・～超低・排対型（～3次）〕	発動発電機（ディーゼルエンジン駆動）, 45KVA, あり	日	0.600	
（2）用排水機電気設備据付工				
用排水機付帯設備（受配電盤）据付工		式	1.000	
用排水ポンプ受配電盤据付工	低圧受電, 電動機, 22kW	式	1.000	
据付間接費	用排水ポンプ設備, 140%,	式	1.000	
据付材料費	引込柱	式	1.000	
据付材料費	支線	式	1.000	
据付材料費	接地	式	1.000	
据付材料費	配管（埋設部）	m	3.000	

数 量 総 括 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
据付材料費	配管(引込柱)	m	7.300	
据付材料費	配管(その他)	式	1.000	
補助材料費(据付)	用排水ポンプ設備, 2%,	式	1.000	
(3) 試運転調整工				
試運転調整工		式	1.000	
総合試運転調整労務	横軸渦巻・立軸渦巻・水中, 1.25超～2.0 以下m3/min, 1台, 1, 台数制御, 0.00,	式	1.000	
据付間接費	用排水ポンプ設備, 140%,	式	1.000	

令和 8 年 度

経営体育成基盤整備事業
大楠地区

数 量 調 書

事業名	経営体育成基盤整備事業
地区名	大楠地区
工事名	大楠向小羽戸揚水機場揚水機購入据付工事

数量集計表

大楠向小羽戸揚水機場揚水機購入据付工事

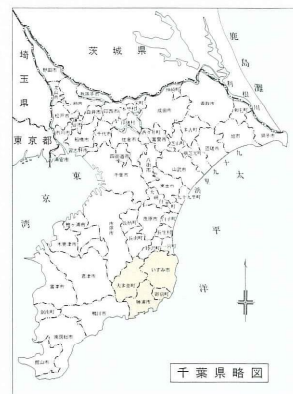
名 称	寸 法 ・ 規 格	個数	単位
直接製作費			
1.用排水機製作工			
(1)標準用排水機工		1	式
水中ポンプ	φ 150,22kW,着脱式	1	基
(2)主配管工		1	式
両フランジ付短管	SGP 150A × 3000L	1	本
両フランジ付短管	SGP 150A × 1280L	1	本
両フランジ付短管	SGP 150A × 235L	1	本
両フランジ付短管	SGP 150A × 2115L	1	本
両フランジ付短管	SGP 150A × 750L	1	本
両フランジ付短管	SGP 150A × 715L	1	本
両フランジ付エルボ	SGP 150A × 90° × 235L	3	本
両フランジ付エルボ	SGP 150A × 90° × 470L	2	本
両フランジT字管	SGP 150A × 75A × 1160L	1	本
両フランジ付伸縮可とう管	SGP,ゴム 150A × 500L,100mm偏心	1	本
両フランジ付逆止弁	スイング式(無送水接点付),φ 150,400L	1	基
両フランジ付仕切弁	手動,外ねじ式,φ 150,280L	1	基
(3)その他		1	式
投込式水位計		1	本
引込開閉器盤		1	基
制御盤		1	基
直接工事費			
1.輸送費			
(1)輸送費		1	式
輸送費(用排水機)		1	式
2.用排水機据付工			
(1)標準用排水機据付工		1	式
標準用排水機据付工		1	式
標準用排水機据付工(直接経費)		1	式

(2)用排水機電気設備据付工		1	式
用排水機付帯設備(受配電盤)据付工		1	式
(3)試運転調整工		1	式
試運転調整工		1	式

大楠向小羽戸揚水機場揚水機購入据付工事 図 面 目 録

図面番号	図 面 の 名 称	枚 数
1	位 置 図	1
2	詳 細 位 置 図	1
3	配 管 詳 細 図	1
4	外 形 図（ ポ ン プ 制 御 盤 ）	1
5	外 形 図（ 引 込 開 閉 器 盤 ）	1
6	電 気 工 事 計 画 図	1
計		6

経営体育成基盤整備事業 大楠地区 位置図



工 事 名	大楠向小羽戸揚水機場揚水機購入据付工事		
図 面 名	位 置 図		
作成年月日			
縮 尺	図 示	図面番号	1
会 社 名			
事業（務）所名	千葉県夷隅農業事務所		

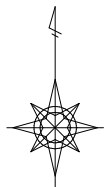
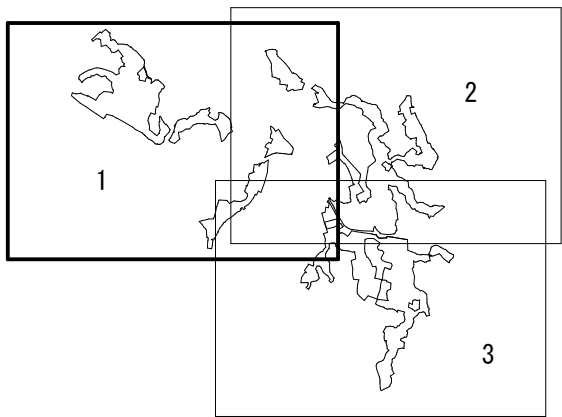
記 号

 国道第100号 上野市  国道第50号 上野市  国道第30号 上野市  国道第10号 上野市  国道第5号 上野市  国道第1号 上野市  国道第0号 上野市  国道第-1号 上野市  国道第-2号 上野市  国道第-3号 上野市  国道第-4号 上野市  国道第-5号 上野市  国道第-6号 上野市  国道第-7号 上野市  国道第-8号 上野市  国道第-9号 上野市  国道第-10号 上野市  国道第-11号 上野市  国道第-12号 上野市  国道第-13号 上野市  国道第-14号 上野市  国道第-15号 上野市  国道第-16号 上野市  国道第-17号 上野市  国道第-18号 上野市  国道第-19号 上野市  国道第-20号 上野市  国道第-21号 上野市  国道第-22号 上野市  国道第-23号 上野市  国道第-24号 上野市  国道第-25号 上野市  国道第-26号 上野市  国道第-27号 上野市  国道第-28号 上野市  国道第-29号 上野市  国道第-30号 上野市  国道第-31号 上野市  国道第-32号 上野市  国道第-33号 上野市  国道第-34号 上野市  国道第-35号 上野市  国道第-36号 上野市  国道第-37号 上野市  国道第-38号 上野市  国道第-39号 上野市  国道第-40号 上野市  国道第-41号 上野市 国道第-42号 上野市 国道第-43号 上野市 国道第-44号 上野市 国道第-45号 上野市 国道第-46号 上野市 国道第-47号 上野市 国道第-48号 上野市 国道第-49号 上野市 国道第-50号 上野市 国道第-51号 上野市 国道第-52号 上野市 国道第-53号 上野市 国道第-54号 上野市 国道第-55号 上野市 国道第-56号 上野市 国道第-57号 上野市 国道第-58号 上野市 国道第-59号 上野市 国道第-60号 上野市 国道第-61号 上野市 国道第-62号 上野市 国道第-63号 上野市 国道第-64号 上野市 国道第-65号 上野市 国道第-66号 上野市 国道第-67号 上野市 国道第-68号 上野市 国道第-69号 上野市 国道第-70号 上野市 国道第-71号 上野市 国道第-72号 上野市 国道第-73号 上野市 国道第-74号 上野市 国道第-75号 上野市 国道第-76号 上野市 国道第-77号 上野市 国道第-78号 上野市 国道第-79号 上野市 国道第-80号 上野市 国道第-81号 上野

凡 例	
	国 道
	県 道
	指 定 河 川
	準 用 河 川

詳細位置図

縮尺 1:2500

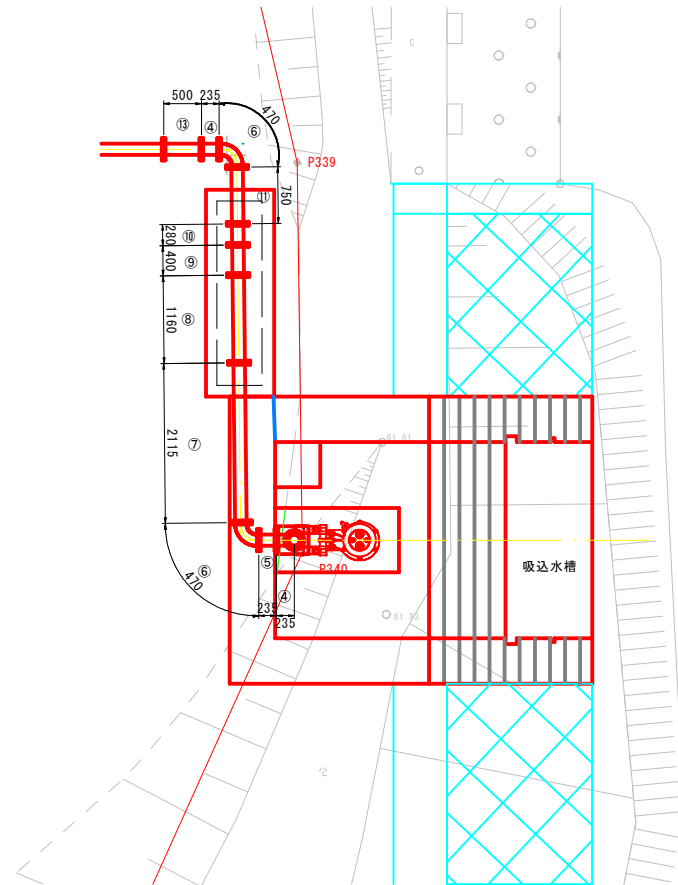


施工箇所

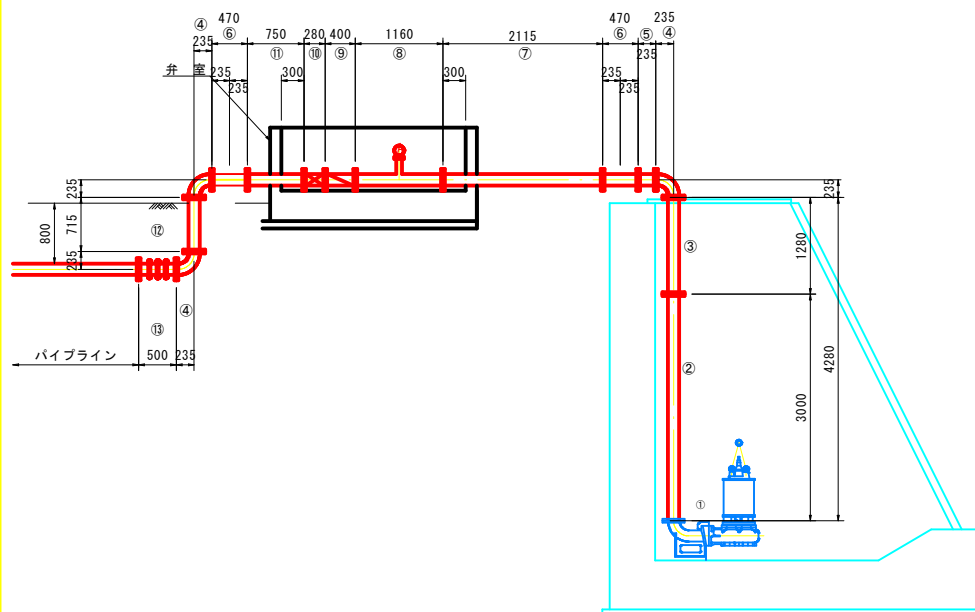
工事名	大桶向小羽戸揚水機場 揚水機購入据付工事		
図面名	詳細位置図		
作成年月日			
縮尺	1 : 2500	図面番号	2
会社名			
事業者名	千葉県夷隅農業事務所		

配管詳細図 S=1:50

平面图



断面図



管材等一覽表

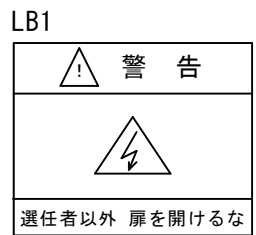
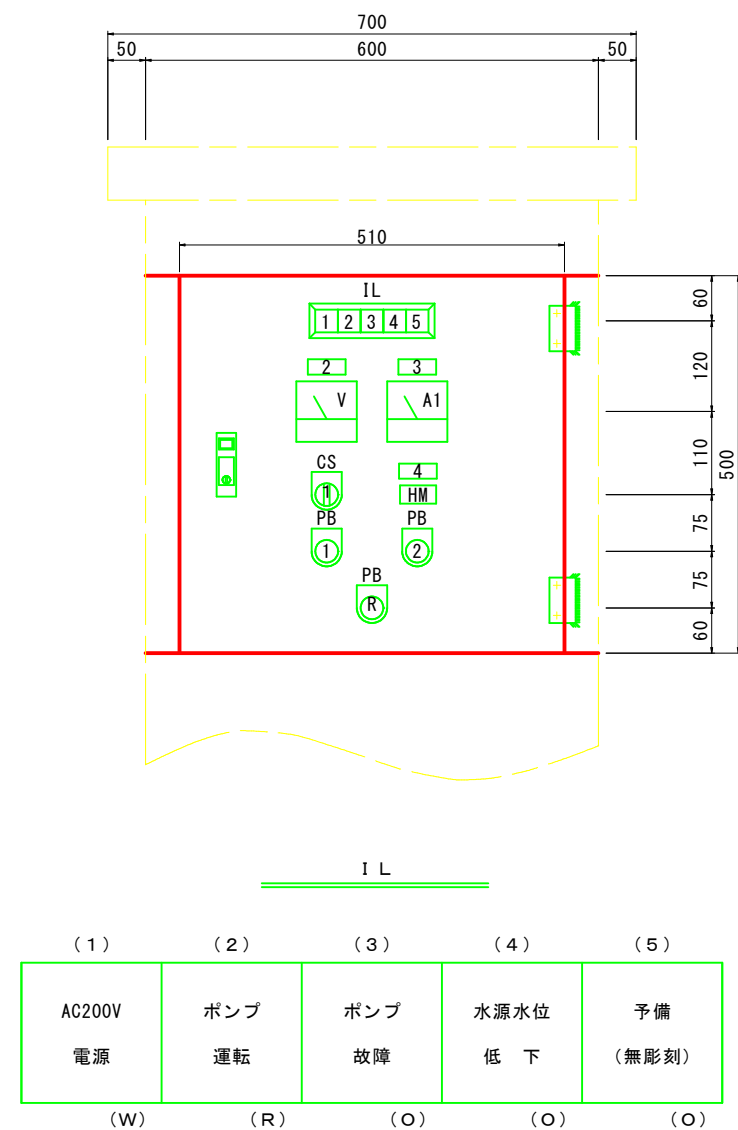
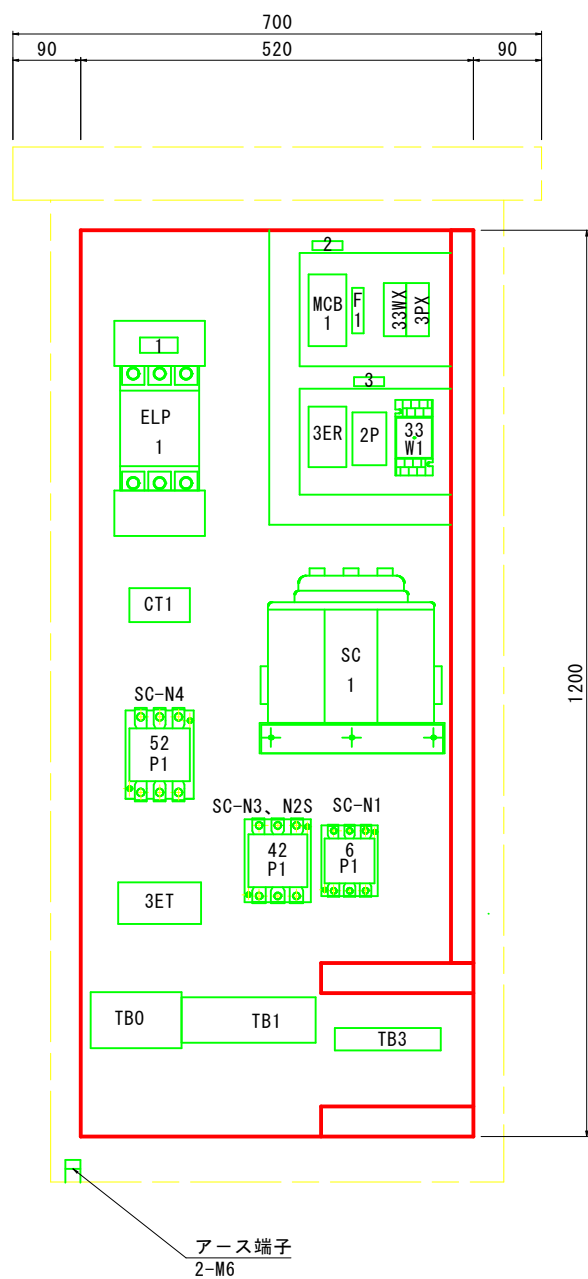
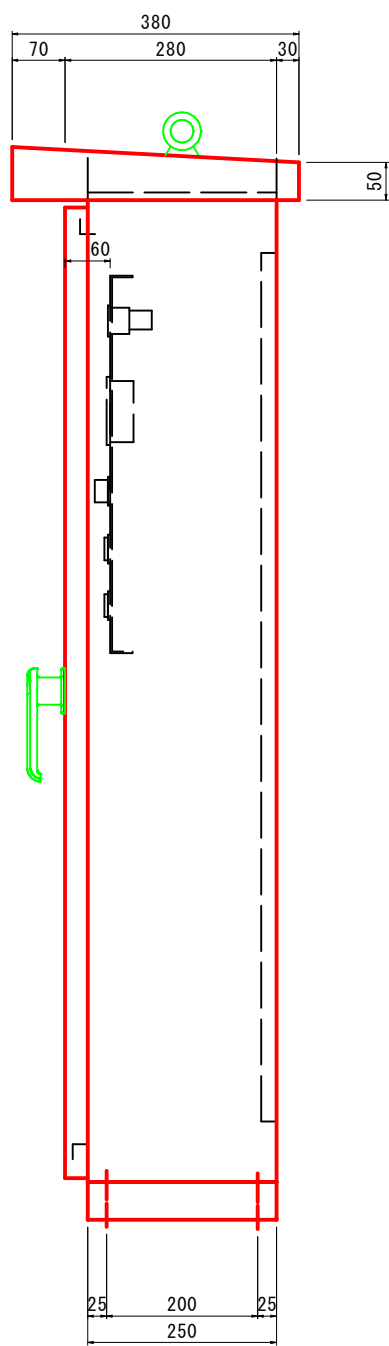
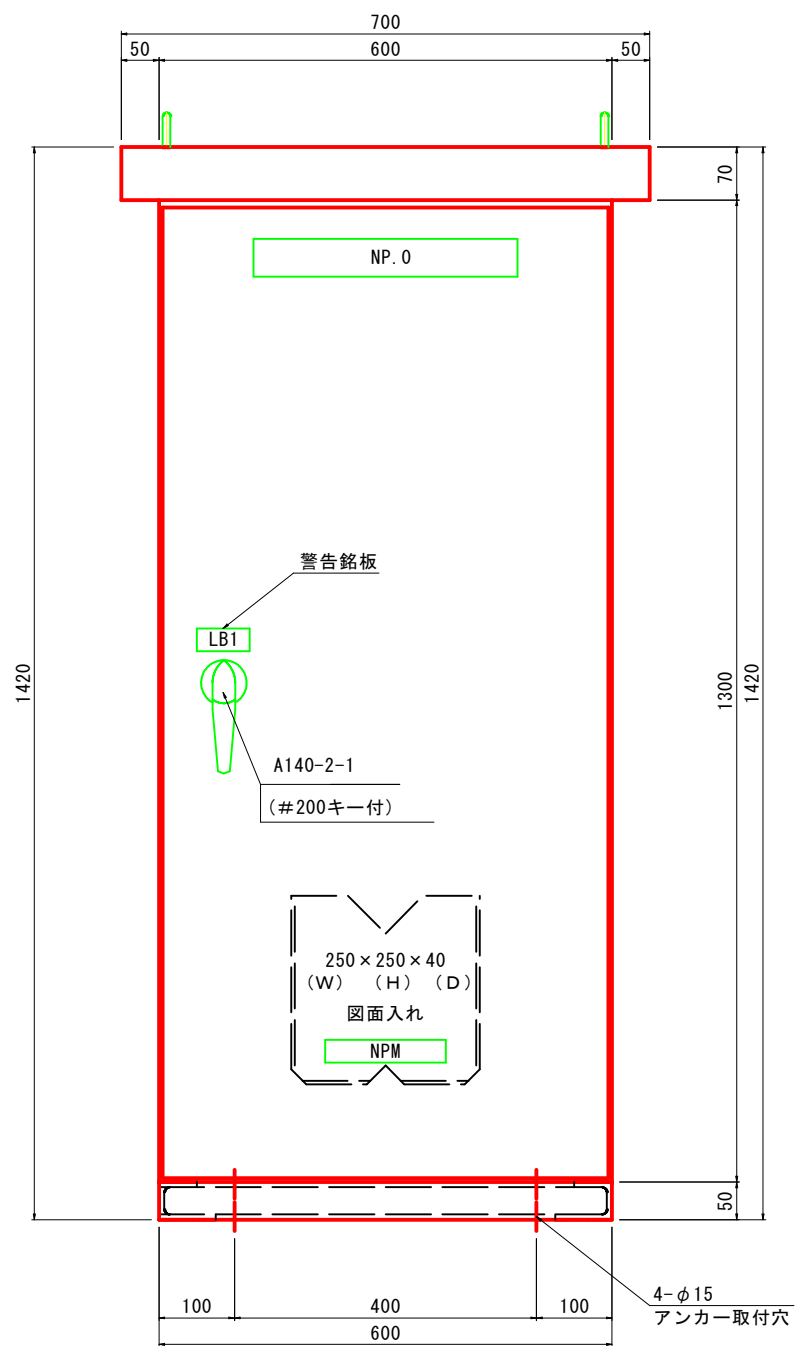
番号	名 称	材質	仕様・寸法	数量
①	水中ポンプ(着脱式)	ケーシング FC200相当以上 インペラ FC200相当以上 主軸SUS403又は 420J1、J2相当以上	・フライホイール付強制冷却式 ・ポンプロ径φ150 着脱式 ・最大揚程 H=30.0m ・最大揚水量 Q=1.52m ³ /min ・ポンプ出力 P=22kw 付属品(満水検知器 、その他必要なもの含む)	1基
②	両フランジ短管	SGP	150A×3000L	1本
③	両フランジ短管	SGP	150A×1280L	1本
④	両フランジエルボ	SGP	150A×90° ×235L	3本
⑤	両フランジ短管	SGP	150A×235L	1本
⑥	両フランジエルボ	SGP	150A×90° ×470L	2本
⑦	両フランジ短管	SGP	150A×2115L	1本
⑧	両フランジT字管	SGP	150A×75A×1160L	1本
⑨	両フランジ付逆止弁	弁箱・弁体：FC200相当以上 主軸：SUS304, SUS403 またはSUS420J2以上	スイング式(無送水接点付) φ150×400L	1基
⑩	両フランジ付仕切弁		手動、外ねじ式、φ150×280L	1基
⑪	両フランジ短管	SGP	150A×750L	1本
⑫	両フランジ短管	SGP	150A×715L	1本
⑬	両フランジ付伸縮可とう管	SGP、ゴム	φ150×500L, 100mm偏心	1本

配管仕様

- ・配管材は、フランジ継手を除き、全て工場溶接とする。
- ・管フランジは、水道用さし込み溶接式とする。
- ・短管の長さは、メーカー及び異形管製作により変動する。

工事名	大楠向小羽戸掃水機場 掃水機購入据付工事		
図面名	配管詳細図		
作成年月日			
縮尺	1 : 50	図面番号	3
会社名			
事業者名	千葉県美岡農業事務所		

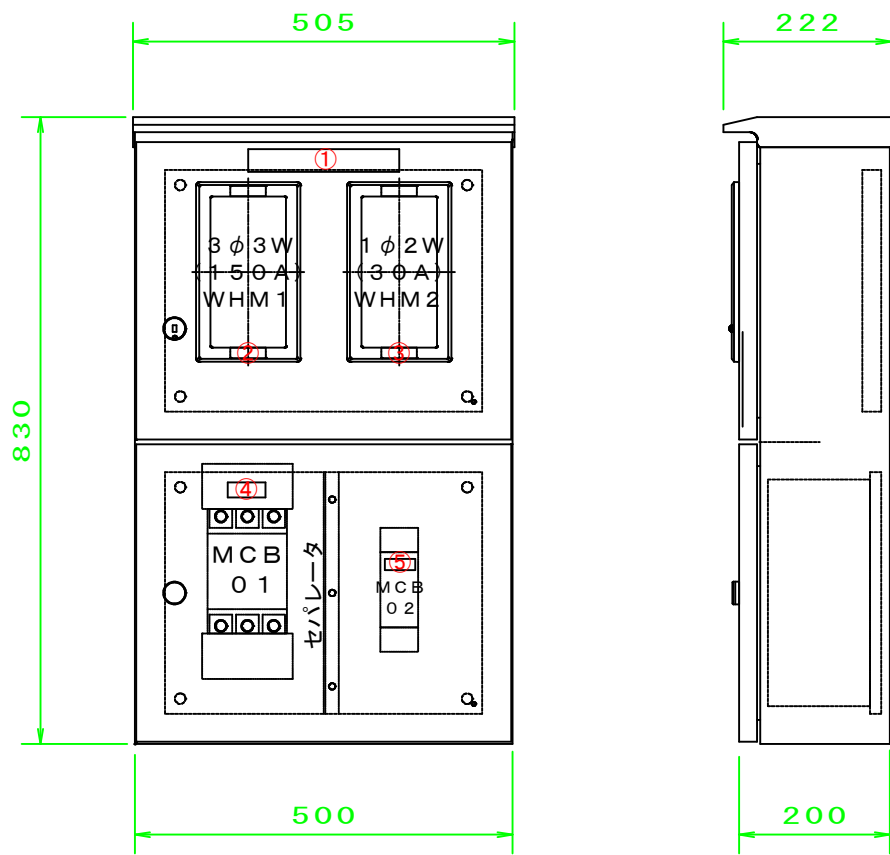
電気設備関連図 S=1: 5
(ポンプ制御盤)



構造：屋外閉鎖自立型
(扉、ストッパー付)
材質：SUS 2.0t
塗装：マンセル5Y7/1 艶有

業務名	大橋向小羽戸揚水機場 揚水機購入据付工事		
図面名	外形図(ポンプ制御盤)		
作成年月日			
縮 尺	図示	図面番号	4
会社名			
事務所名			

外形図（引込開閉器盤） S=1:50



銘板表

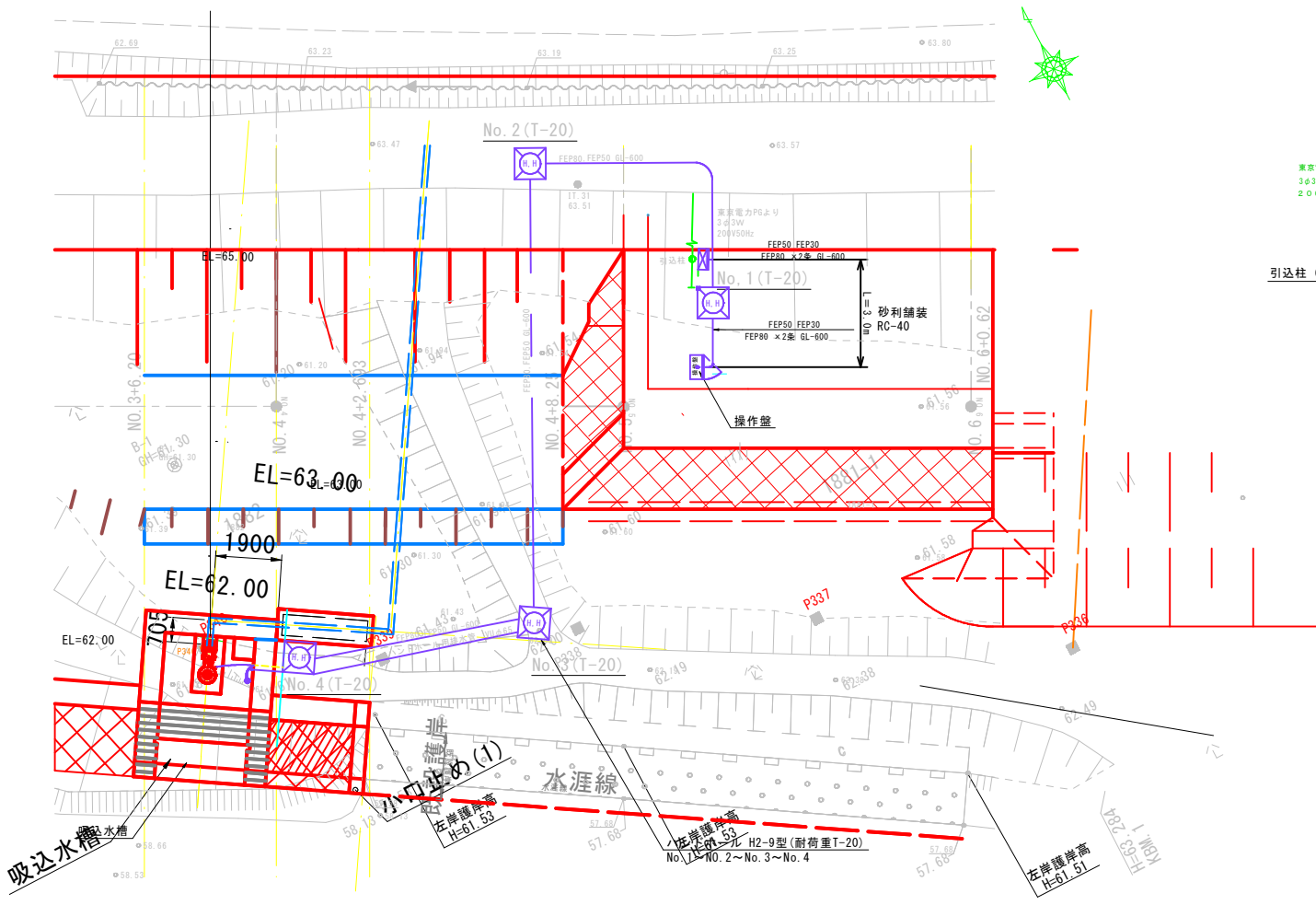
記 号	記入文字	寸 法	数量	備 考
①	引込開閉器盤	200×40×3 t	1	
②	動力 3φ3W200V	46×14×2 t	1	WHM1
③	電灯 1φ2W100V	46×14×2 t	1	WHM2
④	動力電源	40×8×2 t	1	MCB01
⑤	電灯電源	40×8×2 t	1	MCB02

構造：屋外装柱型（PL-0）
材質：板厚 SUS304 1.5 t
塗装色：内外共 マンセル5Y7／1

工事名	大橋向小羽戸揚水機場 揚水機購入据付工事		
図面名	外形図（引込開閉器盤）		
作成年月日			
縮尺	1：50	図面番号	5
会社名			
事業者名	千葉県夷隅農業事務所		

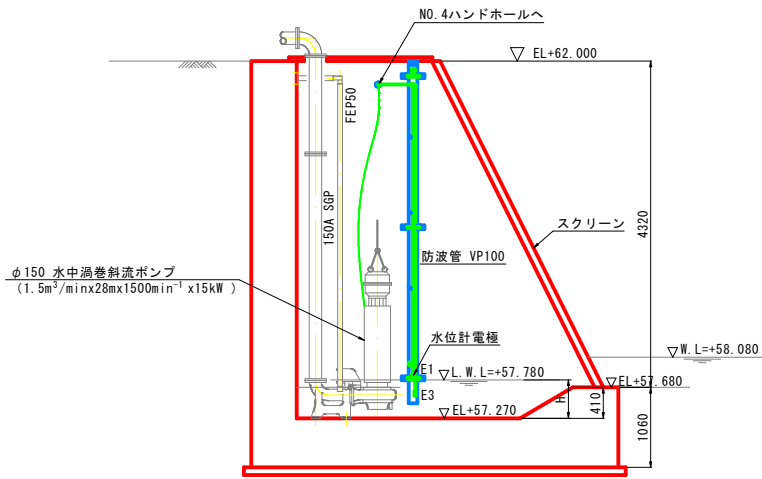
電気工事計画図
(配線図)

全体平面図 S=1:100



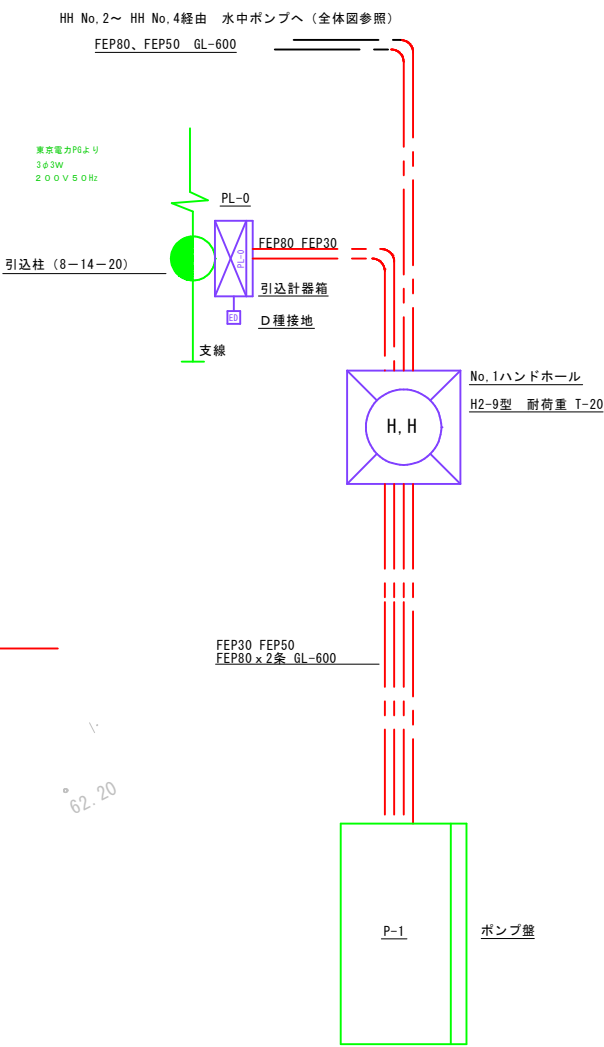
- 備考
- 1) ポンプ付属ケーブル 水位計ケーブルはNo. 4ハンドホールにて接続する
 - 2) 接続部は低圧用ケーブルレジンキットにて防水接続を行う
 - 3) ハンドホールNo. 3～No. 4間の湧水処理は、VUφ65を1/100程度の勾配にて敷設し吸込水槽へ放流する

据付断面図 S=1:50

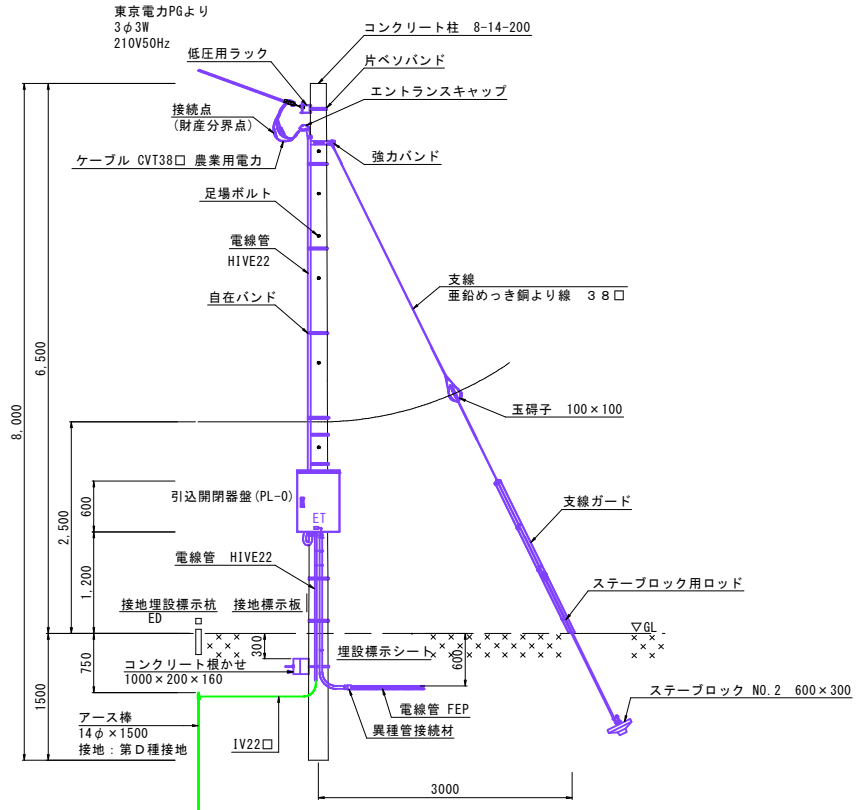


- 備考
- ： ポンプ付属ケーブル 水位計ケーブルはNo. 4ハンドホールにて接続する。
 - 接続部は低圧用ケーブルレジンキットにて防水接続を行うこと。
 - 水没深Hは、各メーカーの必要値を確認のうえ、設置すること。

埋設管系統図 S=1:30



装柱図 S=Free



配線表

記号	自 名称	記号	至 名称	配線仕様 種別、サイズ、芯数、本数	接地線 サイズ	電線管 種別サイズ本数
	引込柱	PL-0	引込開閉器盤	600V CVT 38口		G(54) 垂鉛メッキ
PL-0	引込開閉器箱	P-1	ポンプ盤	600V CVT 38口	22口	FEP80
ED	接地極	PL-0	引込開閉器盤		22口	HIVE22
P-1	ポンプ盤	M1 電動機	No. 4 ハンドホール	2PNCT 38-40口		FEP80
P-1	ポンプ盤	3P 浸水検知	No. 4 ハンドホール	2PNCT 2-20口		FEP50
P-1	ポンプ盤	Th 過熱検知	No. 4 ハンドホール	2PNCT 2-20口		
P-1	ポンプ盤	3P 水位電極	No. 4 ハンドホール	2PNCT 2-40口		
備考	ポンプ付属ケーブル 水位計ケーブルはNo. 4ハンドホールにて接続する 接続部は低圧用ケーブルレジンキットにて防水接続を行う					

工事名	大橋向小羽戸排水k溢養 揚水機購入据付工事		
図面名	電気工事計画図		
作成年月日			
縮尺	1:100	図面番号	6
会社名			
事業者名	千葉県農林農事務所		